

2026 年度 博士課程前期2年の課程 自己推薦入学試験学生募集要項

- ・物 理 学 専 攻
- ・地球物理学専攻
- ・化 学 専 攻
- ・地 学 専 攻

(2026 年 4 月入学者用)

出願期間	2025 年 6 月 2 日 (月) 午前 10 時～6 月 6 日 (金) 午後 5 時 ※2
試験日程	2025 年 6 月 28 日 (土)：物理学専攻，地球物理学専攻
	2025 年 7 月 12 日 (土)：化学専攻
	2025 年 8 月 8 日 (金)：地学専攻
合格内定者 発表	2025 年 6 月 30 日 (月) 午後 6 時頃 (予定)：物理学専攻，地球物理学専攻
	2025 年 7 月 14 日 (月) 午後 6 時頃 (予定)：化学専攻
	2025 年 8 月 8 日 (金) 午後 5 時頃 (予定)：地学専攻
合格者発表	2025 年 9 月 5 日 (金) 午前 9 時 (予定)
入学手続	2026 年 3 月中旬
入学年月日	2026 年 4 月 1 日

※1 (該当者のみ) 事前審査申請書類受付締切：2025 年 5 月 14 日 (水)

※2 本入試の出願は，インターネット出願により行います。

<https://www.sci.tohoku.ac.jp/juken/graduate-admission.html>

2025 年 3 月
東北大学大学院理学研究科

《理学研究科アドミッション・ポリシー》

理学は、自然界にひそむ原理や法則性を解明し、真理を探究する学問であり、人類の根源的な自然への疑問に対する飽くなき知的好奇心を原動力として形成されてきました。また、理学は現代社会を支える科学技術や人文・社会科学など様々な分野の基盤となっており、人間の生活に密接に関わっています。

東北大学大学院理学研究科は、先端的な研究成果に基づいた高度な専門的教育によって、人間性と倫理性を備えた、理学の各分野で世界をリードする研究者や理学的素養を活かして多方面で活躍する職業人を育成することを目指します。

本研究科が入学者に求める人間像は、次のとおりです。

- ・ 理学の研究に必要な基礎学力を有し、本学における勉学に強い意欲を持っている人
- ・ 人類の知的財産を継承し、自由な発想と独創性をもって自然の真理の探求に取り組み、次世代の自然科学と科学技術の進展に寄与したいという志を持っている人
- ・ 人間性と倫理性を備え、科学的思考能力を基礎に人類の文化と社会の発展に貢献する研究者・高度職業人となる意志を持っている人

学生の受け入れにあたっては、6つの専攻ごとに一般選抜、外国人留学生等特別選考、自己推薦入学試験（博士課程前期2年の課程）及び社会人特別選考（博士課程後期3年の課程）を実施し、本研究科の教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

（博士課程前期2年の課程）

自己推薦入学試験では、専門分野のみならず異なる分野での基礎学力を修得し、複合的・応用的視点での学習・研究を達成できる能力を評価する面接試験を行い、特に基礎学力と学習・研究意欲を重視して選抜を行います。

なお、入学前に、専門分野の高度な知識を修得し研究を行うために必要な基礎学力を身につけておくことを希望します。

学 生 募 集 要 項

1	教育理念・目標及び自己推薦入学試験で求める人間像	1 頁
2	募集人員	2 頁
3	出願資格及び出願要件	3 頁
4	事前審査	5 頁
5	配慮を必要とする入学志願者等の事前相談	6 頁
6	出願手続	6 頁
7	選考日程・選考方法	10 頁
8	合格発表	11 頁
9	入学手続	11 頁
10	その他	12 頁

東北大学大学院理学研究科の概要

東北大学大学院理学研究科案内	14 頁
----------------	------

1 教育理念・目標及び自己推薦入学試験で求める人間像

物理学専攻

物理学専攻では、素粒子、宇宙論、原子核の分野や物質の構造や性質に関する物性物理分野において、自然現象に潜む基本法則や原理を発見し、新しい現象を予測、説明することを目指して、研究および教育を実施してきました。しかし最近の学問の発展に伴い、物理学の各分野でも学際化が急速に進んでいます。これからは物理学の周辺領域への融合を積極的に図りながら、新たな学問分野を創生する必要があります。

このため自己推薦入学試験では、従来の筆記試験による選抜とは異なる視点に立ち、様々な特性と才能を備えた多様な学生を選抜します。物理学もしくは隣接分野で十分な基礎学力を習得し、当大学院において複合的視点での学習・研究を達成できる能力を持つ、学習意欲にあふれた方を募集します。

地球物理学専攻

地球物理学専攻では、地球や太陽系の惑星における自然現象の理解を目指して、物理学に基礎を置いて、研究や教育を実施してきました。しかし、学問の発展に伴い、地球物理学の各分野でも学際化が急速に進んでいます。これからは、物理学だけでなく、他の学問分野との融合を積極的に図りながら、新たな学問分野を創生していく必要があります。また、自然科学の視点から社会へ貢献することも重要になっています。このような背景から、地球物理学専攻では、学問領域を拡げ、環境問題、地震噴火予知、気候温暖化、宇宙開発など、さまざまな分野で活躍できる人材の育成を目指しています。

自己推薦入学試験では、学部教育において、地球物理学分野のみならず、物理学、地学、生物学、化学、工学などの、異なる学問分野で十分な基礎学力を修得し、当大学院における明確な学習・研究目標と、それを達成する能力を持つ方を選抜します。

化学専攻

化学専攻では、分子を中心として材料、生命など多岐にわたる自然現象の理解を目指して、研究及び教育を実施してきました。しかし、最近の学問の発達に伴い、学際化が急激に進行しております。これからは周辺領域への融合を積極的に図りながら、新たな学問分野を創生する必要があります。

このため自己推薦入学試験では、従来の筆記試験による選抜とは異なる視点に立ち、様々な特性と才能を備えた多様な学生を選抜します。化学分野のみならず、例えば物理学、応用物理学、薬学、農芸化学、数理科学、情報科学、環境科学、生活科学、理科教育など、異なる分野で十分な基礎学力を習得し、当大学院において複合的視点での学習・研究を達成できる能力を持つ、学習意欲にあふれた方を募集します。

地学専攻

地学専攻では、地球表面はもとより、他の太陽系天体や地球の内部・海洋・大気・生命および人間を含めた地球の姿を総合的に理解し、様々な変化のしくみや過程を解明することを目指して教育研究を実施しています。しかし、最近の学問の発達に伴い、地学の各分野でも学際化が急激に進んでいます。これからは周辺領域との融合を積極的に図りながら、新たな学問分野を創生していく必要があります。

このため自己推薦入学試験では、従来の筆記試験による選抜とは異なる視点に立ち、様々な特性と才能を備えた多様な学生を選抜します。地学分野のみならず、例えば地球物理学、天文学、固体物理学、応用物理学、材料科学、生命科学、環境科学、文学部・教育学部の地理学系、理科教育など、異なる分野で十分な基礎学力を習得し、当大学院において複合的・応用的視点での学習・研究を達成できる能力を持つ、学習意欲にあふれた方を募集します。

2 募集人員

募集人員は、次のとおりです。

専攻名	募集人員	講座・分野等名
(注1) 物理学	(注2) 10名	量子基礎物理学 素粒子・核物理学 電子物理学 量子物性物理学 固体統計物理学 相関物理学 領域横断物理学 原子核理学 高エネルギー物理学 結晶物理学 金属物理学 分光物理学 核放射線物理学 加速器科学 強相関電子物理学 量子機能計測
(注3) 地球物理学	若干人	地震・火山学 沈み込み帯物理学 気象学・大気力学 海洋物理学 物質循環学 気候物理学 衛星海洋学 宇宙地球電磁気学 惑星大気物理学 惑星圏物理学
(注4) 化学	若干人	無機化学 分析化学 錯体化学 有機化学第一 合成・構造有機化学 有機分析化学 学際基盤化学 理論化学 量子化学 有機物理化学 計算分子科学 反応有機化学 有機化学第二 無機固体物質化学 放射化学 生物化学 錯体物性化学 走査プローブ計測技術 量子ビーム構造生物化学 ナノ機能物性化学 ナノ・マイクロ計測化学 生命機能制御物質化学 生命機能分子合成化学 有機・バイオナノ材料研究 生命分子ダイナミクス 細胞機能分子化学 精密無機材料化学
(注5) 地学	若干人	地圏進化学 環境地理学 環境動態論 地圏物質循環学 地球惑星物質科学 比較固体惑星学 地球内部反応 自然史科学 地殻化学 自然災害学

備考

(注1) 志望研究室の選定にあたっては、東北大学大学院理学研究科物理学専攻のウェブサイト (<https://www.phys.tohoku.ac.jp/research-fields/>) で各研究室の研究内容を確認すること。

(注2) 合格者数が募集人員に満たない場合は、その欠員分は一般選抜の募集人員に加えます。

また、自己推薦入学試験の二次募集を行うことがあります。二次募集の実施の有無については、2025年8月以降に物理学専攻のウェブサイト

(https://www.phys.tohoku.ac.jp/admission/graduate-school_entrance/) でお知らせします。

(注3) 志望研究室の選定にあたっては、東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻のウェブサイト(<https://www.gp.tohoku.ac.jp/research/research-top.html>)で各研究室の研究内容を確認し、研究計画書(所定書式)の分野等名欄から選ぶこと。

(注4) 志望研究室の選定にあたっては、東北大学大学院理学研究科化学専攻の研究室紹介のウェブサイト(<http://www.chem.tohoku.ac.jp/research/laboratory/>)で各分野の研究内容を確認し、上表の講座等名欄から選ぶこと。

(注5) 志望研究室の選定にあたっては、東北大学大学院理学研究科地学専攻のウェブサイト(<https://www.es.tohoku.ac.jp/>)で各研究室の研究内容を見て、講座を確認すること。

3 出願資格及び出願要件

次の(1)の①～⑩のいずれかに該当し、かつ(2)を満たした方が出願できます。

また、一般選抜との併願も認めます。

(1) 出願資格

次の①～⑩のいずれかに該当する方が出願できます。

- ① 大学を卒業した者及び2026年3月までに大学を卒業見込みの者
- ② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育による16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育による16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月31日までに授与される見込みの者
- ⑦ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)

- ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学の大学院に飛び入学した者であつて、本大学院においてその教育を受けるにふさわしい学力を有すると認められたもの
- ⑩ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月末日までに22歳に達するもの
- 注1 高等専門学校の専攻科を卒業又は卒業見込みの方は、出願資格の②により出願することができます。ただし、大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与されていない場合又は申請していない場合は、出願資格⑩により個別に入学資格の審査を行います（注3参照）。
- 注2 出願資格の⑥により出願する方は、2025年5月9日（金）までに理学部・理学研究科教務課大学院教務係（以下「大学院教務係」・13頁参照）までご連絡ください。
- 注3 出願資格の⑨又は⑩により出願する方は、それぞれに指示する事前審査（5頁の「4 事前審査」参照）を受け、その結果により出願してください。
- 注4 本研究科は、自己推薦入試において、法第102条第2項、学校教育法施行規則第159条、160条及び本学大学院通則第11条第9号に定める「大学に3年以上在学した者、外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者又は我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、本大学院において、所定の単位を優秀な成績で修得したと認めたもの」に関する出願資格については、本年度は適用しません。

（2）出願要件

専攻名	出 願 要 件
物理学	① 学業成績、人物ともに優れ、将来、物理学研究分野において貢献できる者。 ② 合格した場合、入学が確約できる者。 ③ 志願者は出願までに志望研究グループを一つ選択し、担当教員と入学後の研究計画についてよく相談し受入の承認を得た上で、出願すること。 （注）東北大学理学部物理学科卒業・卒業見込みの方は、この募集要項による自己推薦入学試験には出願できません。

地球物理学	① 学業成績，人物ともに優れ，将来，本専攻において修得した学問や経験を活かして活躍する意欲のある者。 ② 合格した場合，入学が確約できる者。 ③ 志願者は出願までに志望研究室を一つ選択し，志望研究室の担当教員と入学後の研究計画についてよく相談をした上で，出願すること。 （注）東北大学理学部宇宙地球物理学科（地球物理学コース）卒業・卒業見込みの方は，この募集要項による自己推薦入学試験には出願できません。
化学	① 学業成績，人物ともに優れ，将来，化学研究分野において貢献ができ，さらに博士後期課程への進学を希望する意欲のある者。 ② 合格した場合，入学が確約できる者。 ③ 志願者は出願までに志望研究室を一つ選択し，志望研究室の担当教員と入学後の研究計画についてよく相談をした上で，出願すること。 （注）東北大学理学部化学科卒業・卒業見込みの方は，この募集要項による自己推薦入学試験には出願できません。
地学	① 学業成績・人物ともに優れ，将来，本専攻において修得した学問や経験を活かして活躍する意欲のある者。 ② 合格した場合，入学が確約できる者。 ③ 当専攻に入学を希望する方は，希望する研究室の担当教員と入学後の研究計画についてよく相談をした上で，出願すること。 （注）東北大学理学部地圏環境科学科及び地球惑星物質科学科卒業・卒業見込みの方は，この募集要項による自己推薦入学試験には出願できません。

4 事前審査

出願資格の⑨又は⑩により出願しようとする場合は，事前に審査が必要です。次の（１）から（３）により手続きをしてください。

（１）申請受付

① 事前審査申請書類受付締切は，２０２５年５月１４日（水）（必着）です。

② 事前審査を申請する方は，事前に，Googleフォーム

（<https://forms.gle/2KQ5uXSoDbWnYjyM6>）に必要事項を入力してください。

（事前審査申請フォーム）



③ フォーム入力後，事前審査申請書を理学研究科ホームページからダウンロードし，作成・印刷の上，指定する書類を郵送により提出願います。

必ず速達簡易書留郵便とし，封筒の表に「博士課程前期事前審査申請書類在中」と

朱書してください。

ダウンロード用ページ <https://www.sci.tohoku.ac.jp/juken/application.html>

④ 申請書類に不備のあるものは受理しません。

(2) 審査結果は、2025年5月21日（水）までに、上記フォームで入力したメールアドレスあて通知します。

(3) 事前審査の結果、資格の認定を受けた方は、出願期間内に出願手続きをしてください。

また、審査結果は印刷の上、試験日に持参し、試験監督者や係員の指示により提示を求められた場合は、提示してください。

◆申請書類

◎出願資格⑨ー他の大学の大学院に「飛び入学」した者ー

この資格により出願できる方は、他の大学の大学院に「飛び入学」した方のうち、在学中に新たに本研究科を受験する方で、本研究科が行う次の事前審査を受け、その審査に合格した方とします。

申請書類	摘 要
事前審査申請書	所定用紙 ホームページからダウンロードしてください。 履歴、希望する研究分野等を記入してください。
成績証明書	大学院入学前に在籍した大学の長が作成したものを提出してください。 (厳封)
在学証明書	在籍大学院の長が作成したものを提出してください。

◎出願資格⑩ー大学を卒業していない者等ー

この資格により出願できる方は、短期大学、高等専門学校（専攻科を卒業又は卒業見込みの方で、出願資格②に該当する方を除く。）、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等のうち、本研究科において入学希望者個人の能力の個別審査（事前審査）により、大学を卒業したものと同等以上の学力を有すると認められる方で、その審査に合格した方とします。

申請書類	摘 要
個別事前審査申請書	所定用紙 ホームページからダウンロードしてください。 学習歴、実務経験等及び希望する研究分野等を記入してください。
成績証明書	最終出身学校の長が作成したものを提出してください。（厳封）
その他審査に参考となるもの	学術論文又はそれに相当するものを提出してください。

5 配慮を必要とする入学志願者等の事前相談

入学志願者で、既往症、疾病など受験上及び修学上配慮を必要とする場合は、2025年5月21日（水）までに大学院教務係（13頁参照）に相談してください。なお、相談の内容によっては、試験日までに対応できず、措置が講じられないこともありますので、すみやか

に相談してください。

本研究科の入学試験においては、既往症、疾病などの理由により、合否判定の際に不利に取り扱われることはありません。

6 出願手続

(1) 出願期間等

- ① 出願手続は、インターネット出願システムへの入力により行います。

<https://www.sci.tohoku.ac.jp/juken/graduate-admission.html>

- ② インターネット出願システムへの入力期間は、**2025年6月2日（月）午前10時から6月6日（金）午後5時まで**とします。

この期間までに、出願完了のボタンを押し、出願を完了させてください。出願完了のボタンを押さないと、出願が完了したことになりません。

また、出願完了のボタンを押す前に上記入力期間が過ぎた場合でも、出願は受け付けられませんので、注意してください。

- ③ 出願書類等に不備のあるものは受理しません。

- ④ 出願後は、出願の取下げ及び出願書類等の記載事項の変更を認めません。また、出願書類等及び入学検定料は、返還しません。

- ⑤ 願書受付締切り後の出願資格確認を経て、出願を受理した場合は、インターネット出願システムにより受験票を表示します。受験票の表示開始は登録したメールアドレス宛てお知らせします。また、受験にあたり必要な連絡を、登録したメールアドレス宛て又はインターネット出願システムのメッセージ機能でお知らせすることがあるので、出願時には確実に届くメールアドレスを正確に入力するとともに、出願後はメールをよく確認してください。

- ⑥ 受験票は、インターネット出願システムからダウンロードし、受験当日は必ず印刷して持参してください。

(2) 出願書類等

出願書類等は以下のとおりです。所定用紙は、本研究科ウェブサイトからダウンロードしてください。<https://www.sci.tohoku.ac.jp/juken/graduate-admission.html>

また、**アップロードする書類は、明瞭なものとしてください。**

No.	書類等名	摘 要
①	入学願書	インターネット出願システムに必要事項を入力してください。
②	顔写真データ	インターネット出願システム上でアップロードしてください。 ・3か月以内に撮影した志願者本人が判別できるもので、正面上半身無帽（サイズの比率は縦4：横3）で無背景（背景や柄がないもの）とします。 ・使用できるデータは、png, jpg, jpeg形式のもので、データの上限は20MBとします。 ・試験当日、メガネをかけて受験する者は、メガネをかけた写真とします。

③	入学検定料 30,000円	下記①の方法により入金したのち、振込の控え（インターネットバンキング利用した場合は振込明細を印刷したものやスクリーンショット等）をPDFファイルにして、インターネット出願システムにアップロードしてください。 アップロードするファイルは、「振込元の金融機関・支店」「振込元の口座番号」「振込依頼人」がわかるものとしてください。インターネットバンキングの機能制限により、上記情報が明確でない場合は、アップロードするファイルの余白に上記情報を記入してください。 ① 入学検定料は、ATM（金融機関、コンビニエンスストア）やインターネットバンキング等をご利用の上、下記により納入してください。 金 額： 30,000円 納入期間： 5月26日（月）～6月6日（金） 銀 行： 三菱UFJ銀行 銀行コード：0005 支 店： わかたけ支店 支店コード：809 預金種別： 普通 口座番号： 2259081 口座名義： 国立大学法人東北大学 カ ナ： コクリツダイガクホウジン トウホクダイガク ※ 振込依頼人名は、受験者本人のカナ氏名を登録してください。 ※ 振込手数料については、受験者本人負担となります。 ② 国費外国人留学生及び2025年度に日本国内で発生した風水害等の災害により被災した出願者に対する特別措置である入学検定料の免除申請をする方は納入不要です。 なお、風水害等の災害の被災者に対する入学検定料の免除については、次のウェブサイトをご参照ください。 https://www.sci.tohoku.ac.jp/juken/graduate-admission.html ③ <u>上記の口座は海外送金に対応しておりません。</u>海外から検定料を支払う場合はクレジットカード等で対応できますので、事前に大学院教務係（13頁参照）までご連絡ください。
④	成績証明書	PDFファイルにして、インターネット出願システムにアップロードしてください。 出身（在学）大学が作成したもの。 ※入学手続の際は、原本の提出が必要です。
⑤	卒業（見込）証明書	PDFファイルにして、インターネット出願システムにアップロードしてください。 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された方は、同機構が発行する「学士の学位授与証明書」を提出してください。また、同機構に学士の学位授与申請をする予定の方は、短期大学長又は高等専門学校長が発行する「学位授与申請（予定）証明書」を提出してください。 ※入学手続の際は、原本の提出が必要です。

⑥	志望理由書	PDFファイルにして、インターネット出願システムにアップロードしてください。 大学で学んできたこと、志望専攻で学びたいこと、現在の専門分野から当該専攻に志願した理由を、それぞれ400字程度にまとめて、A4判1ページで提出してください。（地球物理学専攻志願者は所定書式を参照。物理学専攻、化学専攻及び地学専攻志願者は様式任意。）
⑦	研究計画書	PDFファイルにして、インターネット出願システムにアップロードしてください。 志望の分野で行う研究について、A4判1ページ（800字程度）にまとめてください。 （地球物理学専攻志願者は所定書式を参照。物理学専攻、化学専攻及び地学専攻志願者は様式任意。）
⑧	学力評価の参考となる資料 【物理学専攻，地球物理学専攻，化学専攻志願者】	PDFファイルにして、インターネット出願システムにアップロードしてください。 TOEFL®Test, TOEIC®Test, 英検などの成績証明書，各種資格の証明書，などがあれば提出してください。（コピーでも可。） （注）TOEFL, TOEFLiBT, TOEFLITP および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。
⑨	学力評価の参考となる資料 【地学専攻志願者は必須】	PDFファイルにして、インターネット出願システムにアップロードしてください。 地学専攻志願者は、以下を必須とします。 ・TOEFL®Test, TOEIC®Test, IELTS™ のいずれかのテストのスコアを提出してください。 ・スコアは、入学試験初日からさかのぼって過去2年以内に受験したものを有効とします。
⑩	旅券の写し又は 在留カードの写し	PDFファイルにして、インターネット出願システムにアップロードしてください。 外国人で入学を志願する方は提出してください。

7 選考日程・選考方法

(1) 面接試験の日時等は、次のとおりです。

なお、試験時間中は、監督者及び係員の指示に従ってください。

専攻名	試験日	試験時間	科目等	選考方法
物理学	2025年6月28日(土)	13:00～ (時間変更の場合あり)	オンライン 面接試験	オンラインで行います。学部の学業成績、志望理由書、研究計画書及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。
地球物理学	2025年6月28日(土)	13:00～ (時間変更の場合あり)	面接試験	学部の学業成績、志望理由書、研究計画書及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。
化学	2025年7月12日(土)	13:00～ (時間変更の場合あり)	面接試験	学部の学業成績、志望理由書、研究計画書及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。
地学	2025年8月8日(金)	13:00～ (時間変更の場合あり)	面接試験	学部の学業成績、志望理由書、研究計画書及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

(2) 試験場

東北大学大学院理学研究科（仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号）

なお、詳細については、別途指示します。

(3) 試験成績の開示について

自己推薦入学試験成績の開示を求める場合は、2026年3月19日（木）までに、
2026年度前期2年の課程入学試験成績開示請求フォーム

(<https://forms.gle/yPooVqcHVhBdr3kS6>) に必要事項を記入し、受験票の写しをアップロードすることで申請してください。

原則として、合格者、不合格者それぞれについて全体を3段階に区分し、申請者の成績がどの段階に属するかを開示します（開示の内容は、専攻、コースによって異なる場合があります。）。

なお、入学試験の成績は、合格発表後に順次開示します。

(成績開示申請フォーム)



8 合格発表

(1) 合格内定者の発表は、専攻別に次のとおり掲示等により行います。

専攻名	合格内定者発表日時(予定)	発表場所等(予定)
物理学	2025年6月30日(月) 午後6時頃	物理学専攻ウェブサイトに表示
地球物理学	2025年6月30日(月) 午後6時頃	地球物理学専攻ウェブサイトに表示
化学	2025年7月14日(月) 午後6時頃	化学専攻ウェブサイトに表示
地学	2025年8月8日(金)午後5時頃	地学専攻ウェブサイトに表示 (地球科学系研究棟1階エレベーターホールにも掲示)

(2) 合格者の発表は、2025年9月5日(金)午前9時(予定)に理学部・理学研究科ウェブサイトにて発表します。

(3) 合格者には、2025年9月5日(金)以降、合格通知書をインターネット出願システム上でお知らせします。

9 入学手続

入学手続は、宣誓書等の書類の提出及び入学料等の経費を納入することとなります。詳細は、2026年2月中旬(予定)に通知します。

なお、入学手続の詳細は、インターネット出願システムに登録したメールアドレス宛て又はインターネット出願システムのメッセージ機能によりお知らせします。

(1) 手続期間等

入学手続の期間は2026年3月中旬を予定しています。

(2) 入学料及び授業料

① 入学料 282,000円(予定額)

② 授業料 年額 535,800円(予定額) (前期と後期の2期に分けて納入してください。半期分は、267,900円です。)

(注) 上記の納付金額は予定額であり、納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

10 その他

個人情報の取扱い

- ① 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜, 入学手続, 入学前教育, 追跡調査等, 入学後の学生支援関係(奨学・授業料免除及び健康管理等), 修学指導等の教育目的及び授業料徴収等の関係, 並びに調査・研究(入試の改善や志望動向の調査・分析等。入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。)に利用します。
- ③ 入試・教務関係の業務については、本学から業務委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)が行うことがあります。業務委託に当たって個人情報の全部又は一部を受託業者に提供する場合には、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき適切な取扱いがなされるよう、必要な措置を講じます。

教育・学習データ利活用について

本学では、教育・学習活動において情報システム等に蓄積された個人情報を含むデータ(以下、「教育・学習データ」という。)を最新のデータ解析やAI技術を用いて分析し、エビデンスに基づいた教育を実施していくことが重要と考えています。

そのため、「教育・学習データ利活用宣言」、「東北大学教育・学習データ取扱8原則」、「教育・学習データ利活用ポリシー」を定め、教育・学習データを有効かつ適正に利活用し、本学における教育・学習支援の充実・改善を図るとともに国民と人類の福利に貢献していきます。

入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学後、教育・学習データに統合して取り扱います。

URL : <https://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/education/08/education0801/>

【参考】入学試験関係のウェブサイトを、次のとおり開設していますので、参照してください。

理 学 研 究 科	https://www.sci.tohoku.ac.jp/juken/
物 理 学 専 攻	https://www.phys.tohoku.ac.jp/
地球物理学専攻	https://www.gp.tohoku.ac.jp/
化 学 専 攻	http://www.chem.tohoku.ac.jp/
地 学 専 攻	https://www.es.tohoku.ac.jp/
理学研究科入試説明総合サイト	https://www.sci.tohoku.ac.jp/godo_setsumeil/

※ 地震等不測の事態が発生した場合は、試験実施等の情報を本研究科ウェブサイトに掲載しますので、ご留意願います。

<https://www.sci.tohoku.ac.jp/juken/graduate-admission.html>

【問い合わせ先】

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号

東北大学理学部・理学研究科教務課大学院教務係

メールアドレス： sci-in@grp.tohoku.ac.jp

電 話 番 号： 022-795-6351

2025年3月

東北大学大学院理学研究科

東北大学大学院理学研究科の概要

東北大学大学院理学研究科案内

- (1) 東北大学大学院理学研究科は、明治40年(1907年)に創立された東北帝国大学理科大学に基づいて、わが国における理学の教育研究の中心として独創的な研究実績をあげるとともに、幾多の優秀な人材を世に送り出してきました。

これまでの歴史のなかで特筆できることは、“研究第一主義”と“門戸開放”の伝統です。

研究第一主義とは、第一線の研究こそが大学人の使命であり、それによってはじめて大学における真の教育も可能になるという考え方であり、門戸開放とは、大学の門戸を広く内外に開き、大学の教育研究資源を社会に還元するとともに、それによって積極的に能力の発掘育成を図るという考え方です。この伝統が、文化勲章や学士院賞の受賞者を含む多くの指導的研究者を生み出すとともに、教育研究活動活性化の原動力となっています。

- (2) 本研究科には、博士課程がおかれ、前期2年の課程と後期3年の課程(以下「前期課程」・「後期課程」という。)に区分されています。

前期課程においては、2年以上在学して30単位以上を修得しなければなりません。また、必要な研究指導を受けたうえ、修士論文を提出して、その審査及び最終試験に合格した者には、修士の学位が与えられます。前期課程を修了して引き続き後期課程に進学しようとする場合は、選抜試験を受けなければなりません。

後期課程においては、3年以上在学して20単位以上を修得しなければなりません。また、必要な研究指導を受けたうえ、博士論文を提出して、その審査及び最終試験に合格した者には、博士の学位が与えられます。

なお、優れた研究業績をあげた者に対しては、修業年限短縮規定が適用されます。

- (3) 本研究科では、それぞれの分野の専門的知識・研究方法を十分身に付けた、高度で独創性豊かな専門家の養成をめざして教育と研究指導を行っており、研究科所属の教員に加えて、学内の協力講座及び学外の連携講座の各教員の協力の下に有機的に行われます。

《参考：本研究科等の組織》

大 学 院 理学研究科	数学専攻，物理学専攻，天文学専攻，地球物理学専攻， 化学専攻，地学専攻
	(附属施設) 惑星プラズマ・大気研究センター，巨大分子解析研究センター， 大気海洋変動観測研究センター，地震・噴火予知研究観測センター，
理 学 部	数学科，物理学科，宇宙地球物理学科，化学科， 地圏環境科学科，地球惑星物質科学科，生物学科
	(附属施設) 自然史標本館

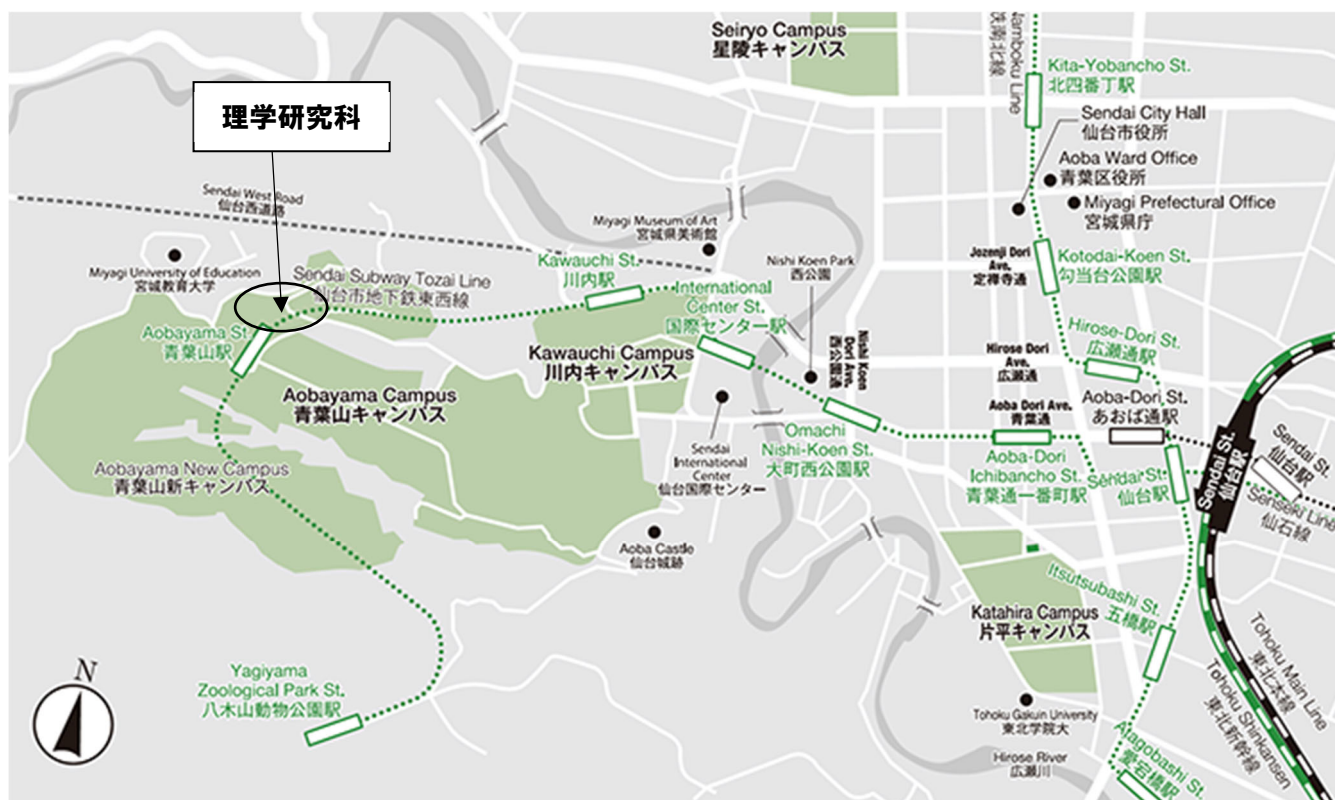
東北大学大学院理学研究科の所在地・案内図

所在地 〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号
(JR 仙台駅から西へ約4 km)

交通 ●**仙台市地下鉄東西線利用の場合** (所要時間約9分, 運賃250円)
仙台駅から八木山動物公園方面に乗車し, 青葉山駅で下車後
北1出口から徒歩5分
●**タクシー利用の場合** (所要時間約15分, 運賃約2,000円)
仙台駅西口タクシープールで乗車

『試験場案内図』

(仙台駅から西へ約4 km)



東北大学インタラクティブマップ

(日) <https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/>

(EN) <https://www.tohoku.ac.jp/map/en/>



(日本語)



(ENGLISH)